

広報

# あしや

Garden City Ashiya

平成18年 8月1日号  
No. 945 (2006年) 毎月1日・15日発行

発行/  
芦屋市役所(広報課)  
TEL.0797 31 2121 FAX.0797 38 2152  
〒659 8501 兵庫県芦屋市精道町7番6号  
ホームページ  
<http://www.city.ashiya.hyogo.jp/>  
メールアドレス  
info@city.ashiya.hyogo.jp



## 庭園都市芦屋へ



盛夏に涼しげに咲く奥山の紫陽花

開森橋から県道を抜け、芦有ドライブウェイを車で走れば、わずか15分ばかりで、そこは市街地と比べ3~4の温度差がある奥池・奥山の自然。とくに芦有ゲートから阪急バスの奥池バス停、展望台までの道路沿いには、7月中旬から8月にかけて涼しげにあじさいが咲き誇り、往来する地元の人々やドライバーの目を楽しませています。春は春で、桜が1カ月くらい遅く咲き、市街地の桜が散った後にもう一度桜の季節を楽しませてくれる地域ですが、紅葉の見頃は市街地よりもずっと早く訪れてしまいます。どうぞご注意ください。

## のしきく兵庫国体

問い合わせ 国体推進室 ☎38-2056/FAX22-0572

国体開催1カ月前にあたる8月31日(木)に、50年ぶりの兵庫県開催を市民の皆さんとともに祝いするため、イベントを開催します。子どもたちに人気の「はばタン」もやって来ますので、多数ご参加ください。

### 国体開催1カ月前を祝うイベント

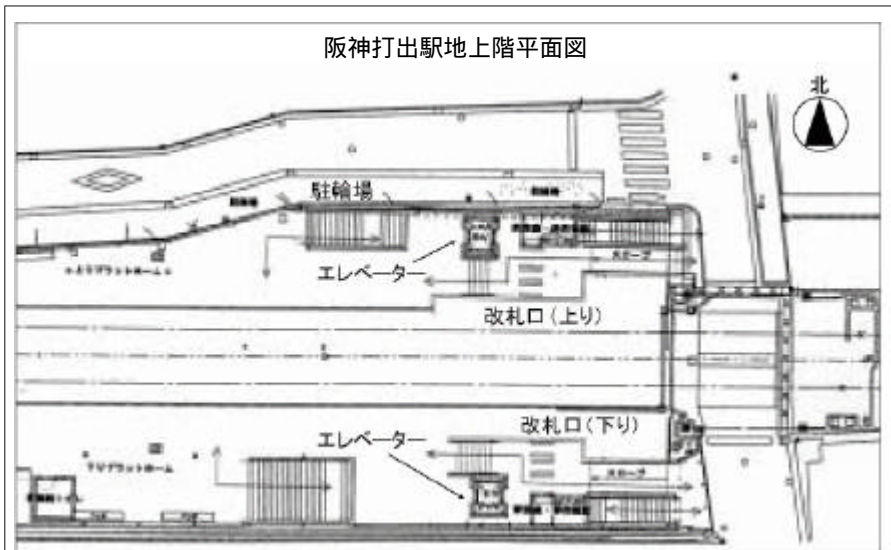
日時 8月31日(木)午後6時~7時15分 会場 JR芦屋駅前ペデストリアンデッキ  
内容 子どもはばタンダンス/開会のことば(市教育長)/国歌独唱/国体開催1カ月前宣言(市長)/お祝いトーク(カヌー・ライフル競技関係者、地元国体選手等)/ニュースポーツ演技/「はばタンダンス」(市民合同ダンス)/国体賛歌「若い力」(市民合同合唱)等

## 市史編集委員会が発足しました

昭和46年に「新修 芦屋市史」を発行してから、35年が経ちました。その後、芦屋市を取り巻く状況は、内外の経済、政治、環境等の変化、大震災の体験など新しい兆のなかで、大きく変化をとげています。先人が築き守り育ててきた歴史と文化を尊重しながら、7月に発足した7人の学識経験者による市史編集委員会(神木哲男委員長、前奈良県立大学学長)を中心に、新たな芦屋を目指して市史編集事業を始めます。今回対象となるのは、昭和40年代から平成10年代です。平成22年秋に「芦屋市史~現代編」発行予定で、編集にとりかかります。

問い合わせ 生涯学習課市史編集担当 ☎38-2118

平成十九年四月から、阪神打出駅において高齢者や障がいのあるかた等の安全かつ円滑な移動を確保するため、交通バリアフリー施設としてエレベーター等が設置されます。バリアフリー化については、これまで三年間にわたり、市と阪神電気鉄道株式会社とで協議を重ねてきました。その結果、補助対象事業費二億五千八百万円(内市補助予定額四千三百万円)を投じ、完全バリアフリー化を目指すことになったものです。工事が完了すれば、阪神打出駅ではエレベーターが上下線ホームそれぞれに設置され、エレベーターから地下通路を利用してホーム間を車いす等で行き来できるようにになります。地下の改札口を撤去し、上下線ホームそれぞれの東側道路から、スロープで直接改札口へ入る事ができるようになります。下りホームに多機能トイレを設置します。



## 阪神打出駅バリアフリー化工事始まる

問い合わせ 保健福祉部総務課 ☎38 2040